

## ワーキンググループの設置について（案）

### 1. ワーキンググループの任務

ワーキンググループでは、「地球温暖化問題への対応に向けたICT政策に関する研究会」（以下「研究会」という。）における検討内容をより専門的観点から深めた議論を行う。

研究会に以下2つのワーキンググループ（以下「WG」という。）を設置する。

- 1) 評価対応WG
- 2) 技術開発WG

### 2. WGの検討内容

#### 1) 評価対応WG

- ① ICT分野における電力消費量、CO<sub>2</sub>排出削減効果の予測
  - ・ ICTによる環境負荷低減事例の募集・検証
  - ・ 京都議定書約束期間終了年である2012年までのICT分野の電力消費量、CO<sub>2</sub>排出削減効果予測
- ② ICTによるさらなるCO<sub>2</sub>排出削減に向けた方策
  - ・ ICTのトレンドを踏まえた環境貢献アプリケーションの検討
  - ・ 企業・家庭等における環境にやさしいICT利活用促進のためのインセンティブ付与のあり方
- ③ ICT分野における地球温暖化問題への対応に向けた国際的な貢献方策
  - ・ ICTのグローバル性も考慮した国際的な対応方策
  - ・ 2030年、2050年など長期的視点に立った提言

#### 2) 技術開発WG

- ① CO<sub>2</sub>排出削減に資するICT研究開発課題
  - ・ CO<sub>2</sub>排出削減に有効な新たなICTシステム
  - ・ CO<sub>2</sub>排出削減に有効なICTシステムの実現に向けて開発すべき技術開発課題

### 3. WGの主査、構成員

- 1) 各WGの主査は研究会座長が指名する。
- 2) 各WGの主査が当該WGを主宰する。
- 3) 各WGは当該WG主査が指名する者から構成する。

### 4. 開催期間等

研究会の第1回会合の開催日以降、最終回の研究会の開催日までをWGの開催期間とし、月1～2回程度で必要に応じて開催する。

### 5. 庶務

評価対応WGの庶務は情報通信政策局情報流通振興課情報流通高度化推進室が行う。

技術開発WGの庶務は情報通信政策局技術政策課が行う。